

南城市立佐敷中学校（理科 1年 シラバス）

1 中学校理科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 評価と評価方法

観点	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1年 内容	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ・観察、実験レポートの内容(主に結果の記録) ・章テスト、単元テスト、定期テストなどの結果 ・パフォーマンス(実験操作)テスト ・理科ノートのまとめ内容 など	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 ・観察、実験レポートの内容(主に考察の部分) ・授業中の発言内容 ・章テスト、単元テスト、定期テストなどの結果 ・課題(自由研究等)の内容 ・パフォーマンス(課題解決)テスト など	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ・理科ノート、宿題、課題(自由研究等)の提出状況 ・授業への参加姿勢(発表・観察、実験への取り組み等) ・学習用具の準備状況 など

(1) 観点別学習状況評価の数値基準

観点別評価		
評価	数値基準	達成規準
A	80%以上	十分満足できると判断されるもの
B	45%以上～80%未満	おおむね満足できると判断されるもの
C	45%未満	努力を要すると判断されるもの

(2) 観点別学習状況調査と評定との関連

観点別評価	評定	達成基準
AAA	5	十分満足できると判断されるもののうちとくに程度が高いもの
AAB	4	十分満足できると判断されるもの
ABB ABC BBB BBC	3	概ね満足できると判断されるもの
BCC	2	努力を要すると判断されるもの
CCC	2 又は 1	努力を要すると判断されるもの 一層努力を要すると判断されるもの

3 授業計画（1年）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4・5月全国学力学習状況調査・標準学力検査						6月(定期テストⅠ)		11月(定期テストⅡ)		1月(定期テストⅢ)	
単元1 いろいろな生物と その共通点			単元2 身のまわりの物質			単元3 身のまわりの現象			単元4 大地の変化		

4 授業の進め方

- (1) 学習用具を忘れないようにしよう。
- (2) 授業の課題を確認し、協力して授業に参加しよう。
 - 授業の最初に「今日のめあて(何をするのか, 何を学ぶのか)」を理解して授業に参加しよう。
 - 授業中は、個人だけでなく、グループでの活動もあります。協力して参加してください。
 - 毎時間の「今日のまとめ・振り返り」を活用して、自主学習ができるようにしよう。
- (3) 授業中に意識する3場面。
 - 「聞く」「話す」「作業する」の3場面

5 授業で使うもの

教科書 理科ノート ファイル 筆記用具 タブレット

6 その他

・家庭学習の仕方

- ①今日学習した授業内容を振り返る。
 - ア 教科書の熟読とワークシートの理科用語を確認して、「家庭学習ノート」へ声を出しながら、書いて覚える。
 - イ 中学理科ノートを使いながら、授業内容をまとめる。
- ②章テストや単元テスト、定期テストへ向けて復習する。
 - ア 教科書の章末にある「学んだことをチェックしよう」や「確かめ問題」(巻末に解答あり)を解く。
 - イ 教科書の単元末「学習内容の整理」や問題を解いて、解答解説を確認する。